

フィジカルインターネットアワード2026 パイロットプロジェクト部門

化学品業界における共同輸送マッチングと 他業界との連携

JPR 日本パレットレンタル株式会社

 **NAGASE** 長瀬産業株式会社
Delivering next.

2026年2月26日

Confidential

会社概要

JPR 日本パレットレンタル株式会社

- 資本金:4億9,962万5,000円
- 売上 :約300億円(2025年3月実績)
- 本社 :東京
- 営業所:
札幌、仙台、東京、埼玉、名古屋、大阪、広島、福岡

- パレット所有枚数:約1,244万枚 (2025年3月実績)
- 年間出荷枚数 :約5,309万枚 (2025年3月実績)

- 従業員人数:361名(2025年3月現在)

■関連会社

- ・ JPR(ASIA)Co.,Ltd.(タイ)
- ・ 秋田エコプラッシュ株式会社
- ・ 株式会社TSUNAGUTE ほか

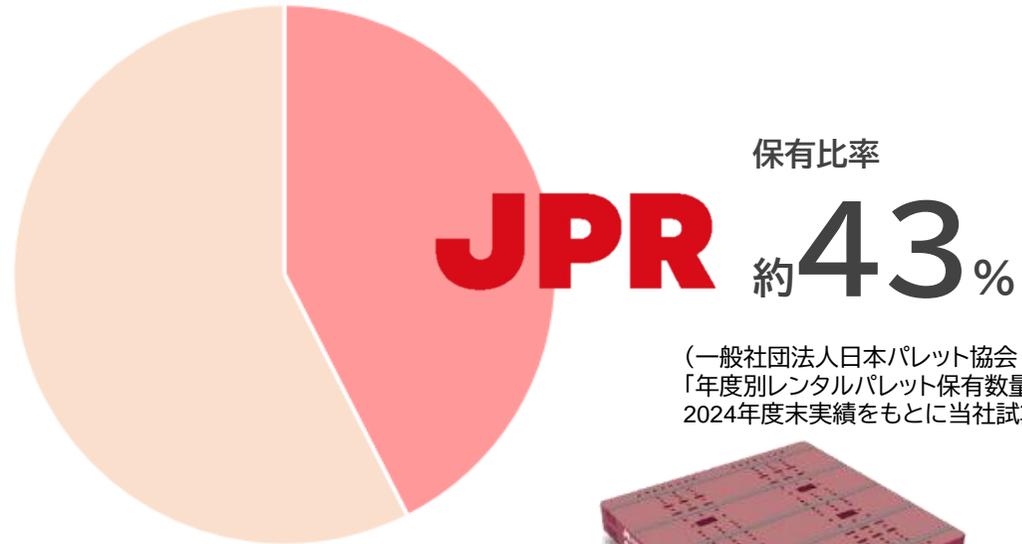
- ISO認証 ISO9001およびISO27001認証取得



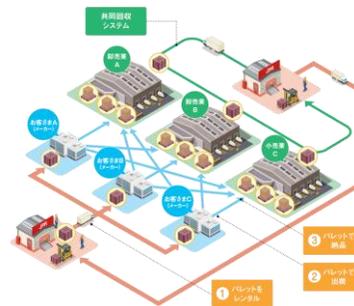
ISO9001認証取得(2007)



エコレールマーク
認定取得(2009)



(一般社団法人日本パレット協会 調査
「年度別レンタルパレット保有数量(枚)」
2024年度末実績をもとに当社試算)



パレット回収率約**99.7%**
(2025年3月末時点)

取引先法人数

3,300 法人

加工食品業界、日用品業界、農産物業界、
物流業界、石油化学業界等



物流の持続性を揺るがす主な問題

ドライバー不足



時間外労働の上限規制等の影響で、2030年度には21万人が不足するといわれている。

積載非効率



営業用トラックの積載率は約40%と低水準で推移しており、荷台の半分以上が空な「非効率な輸送」となっている。

環境負荷



日本の運輸部門におけるCO2排出量は、国内全体の約18%を占めており、環境負荷が問題となっている。

個別最適から全体最適へ。企業の垣根を越えた「共同」が不可欠。

Transportation Optimizer

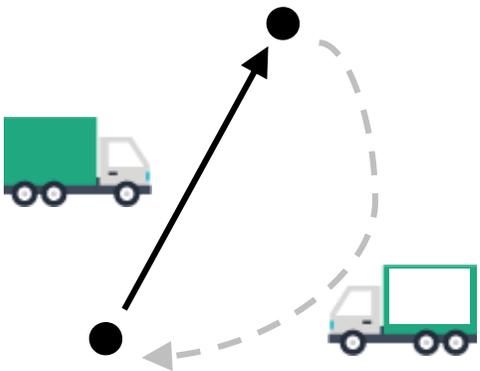
多くの荷主企業が集う

AIによる共同輸送マッチングサービス

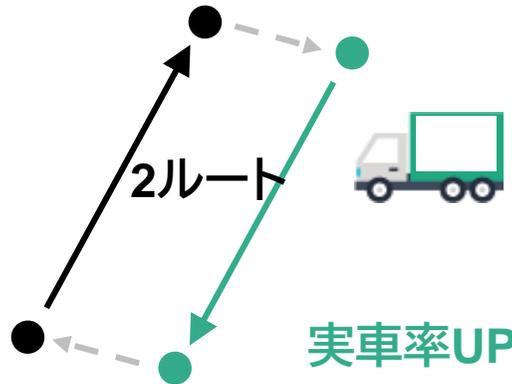
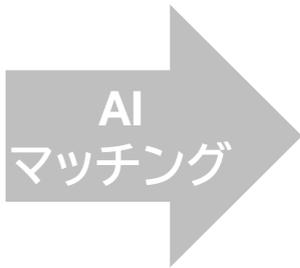
TranOpt は、AI によって自社・グループ会社やサプライヤ間、更には業種・業界を跨いだ異業種の荷主企業同士をマッチングし、共同輸送を以て中長期的な輸送最適化を計るシミュレーションが行えるサービスです。

共同輸送の機会を創出することによって、物流業界全体の課題であるドライバー不足をはじめ、CO2 排出量の削減、実車率や積載率の向上に貢献し、飛躍的な物流効率化を実現します。

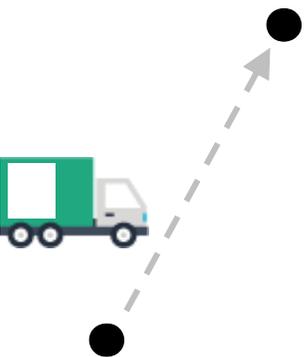
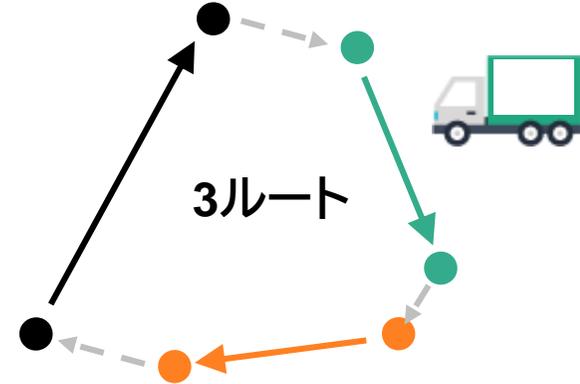
2種類の共同輸送マッチング



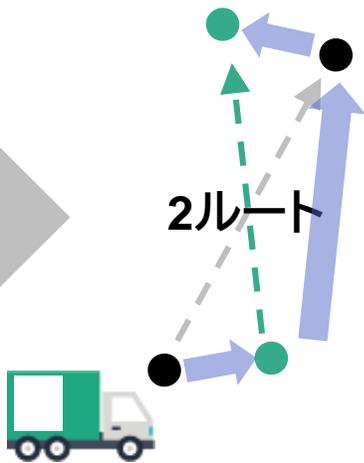
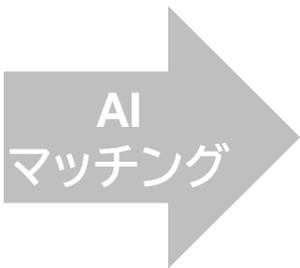
① 帰り便マッチング



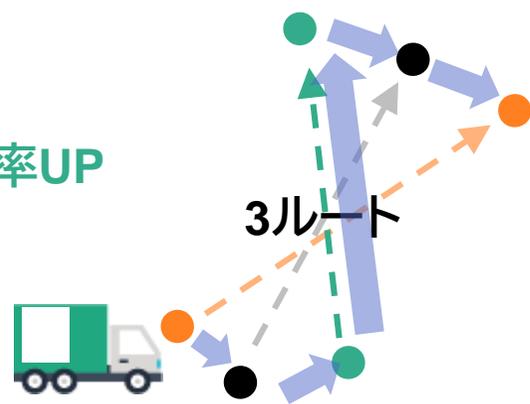
実車率UP



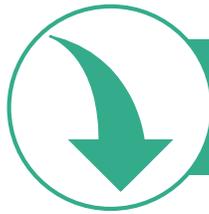
② 混載便マッチング



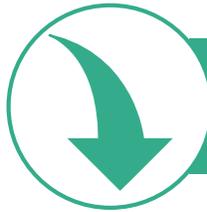
積載率UP



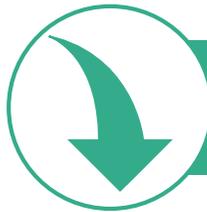
共同輸送による物流課題解決



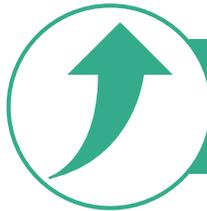
車両・ドライバー数



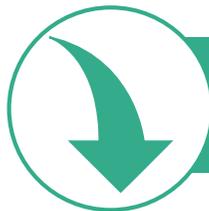
走行距離・時間



CO2排出量



実車率・積載率

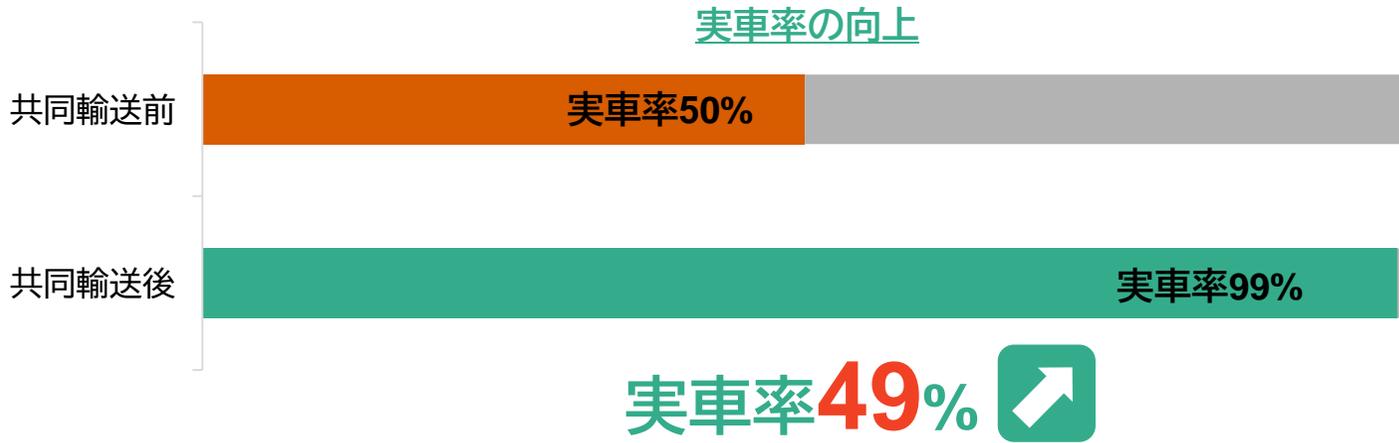


コスト上昇

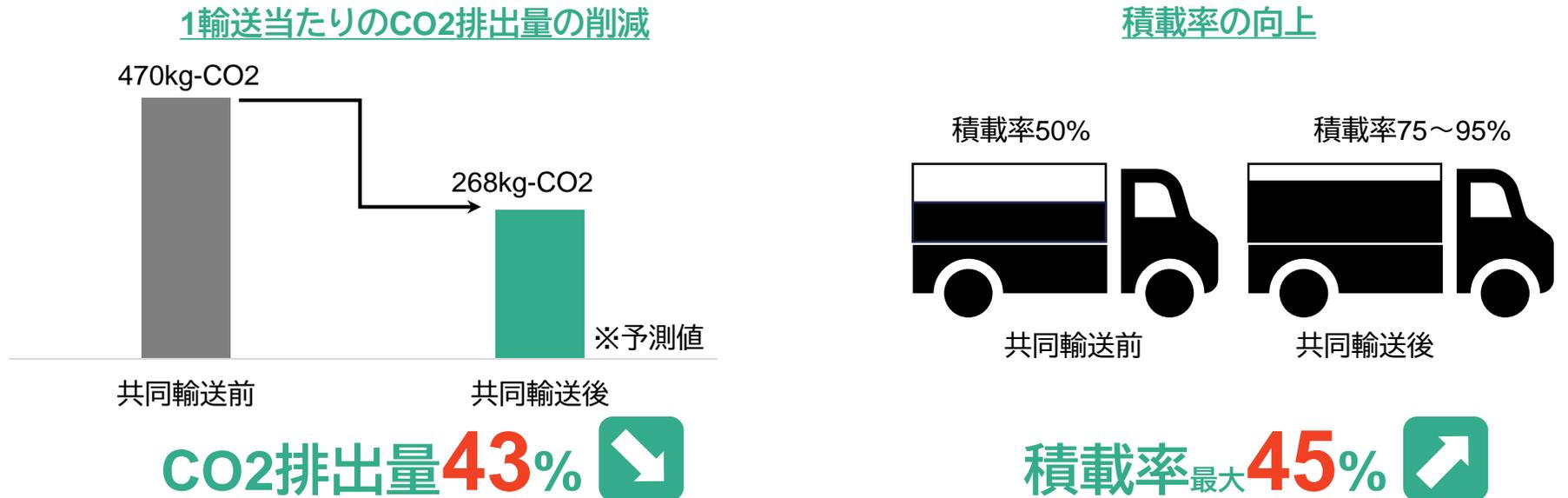


効果事例

■ 帰り便マッチングによる効果

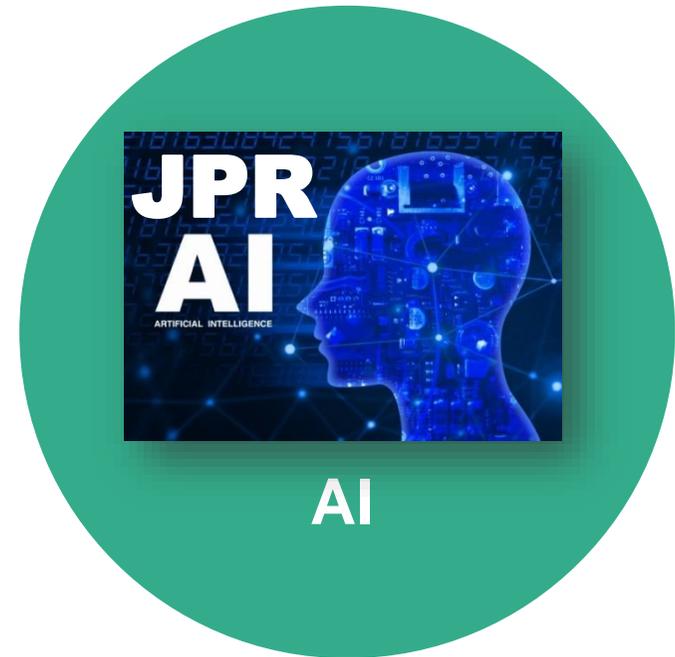
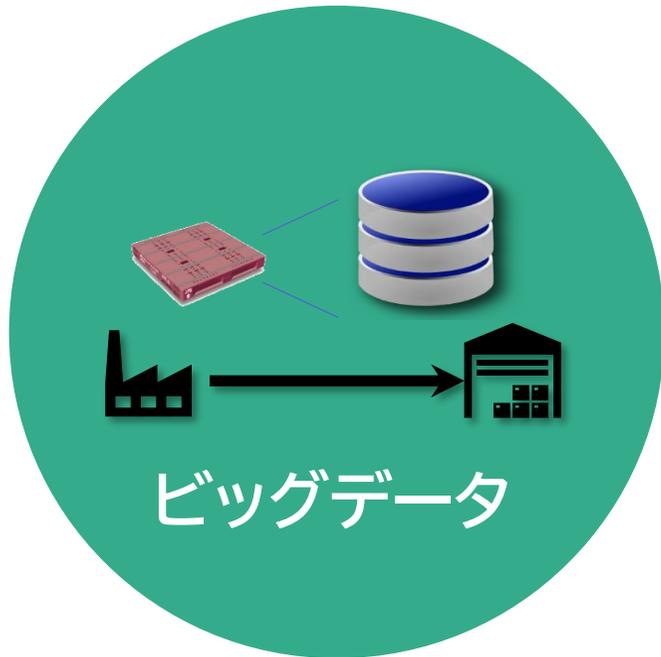


■ 混載便マッチングによる効果



「TranOpt」の革新性

「ビッグデータ」と「AIロジック(*)」により
複数の条件から荷量の需給・季節変動等も考慮した高速マッチングを実現



弊社および顧客の拠点総数
約2万カ所間のパレット移動
データを日々蓄積

最適な共同輸送ルートと運賃
負担を高速で計算することが
できる

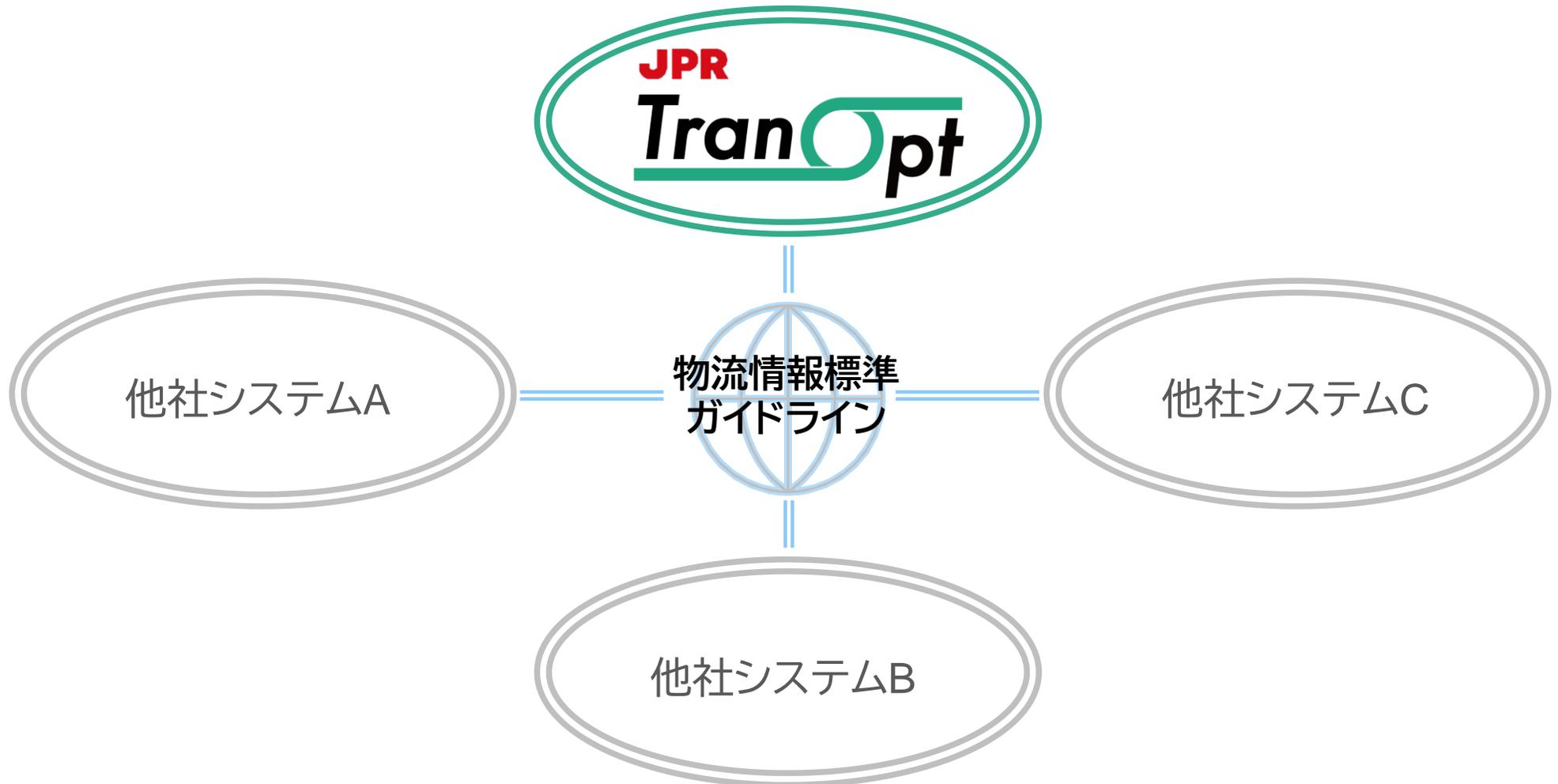
(*)群馬大学および明治大学との産学共同研究に開発、2023年10月特許取得。

Copyright © 2025 JPR All Rights Reserved

本件記載の情報は貴社の守秘義務を前提とするものです。当該情報については貴社内部の利用に限定され、その内容の第三者への開示は禁止します。

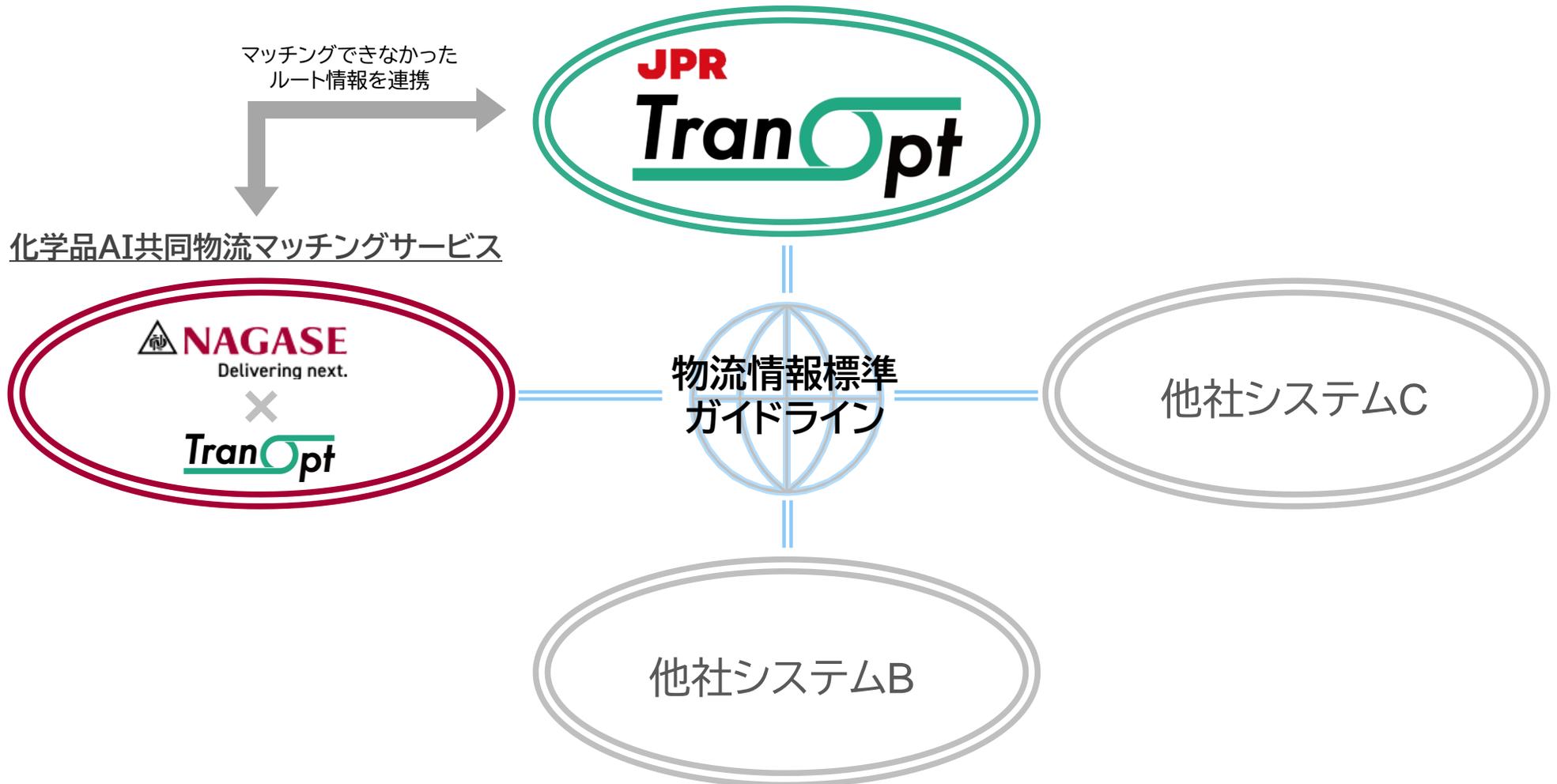
今後の共同輸送マッチングの姿

標準データフォーマット(物流情報標準ガイドライン)に準拠。
他のマッチングプラットフォームとの連携を見据えたシステム。



「共同輸送の輪」の創出

「TranOptプライベート利用(ライセンス版)」により、
同業種間(業界内)、自社輸送網やグループ会社間等のプライベートな共同輸送マッチングを実現。
それぞれがつながることで、「共同輸送の輪」を創出。



NAGASEグループとは

化学品を中心に
事業展開商社機能に加え、
メーカー、R&D機能等を備えた
企業グループです。

海外の優良な製品を日本国内で独占的
に輸入販売する総代理店として、技術力・
情報力・海外ネットワークを獲得し、製造・
加工・研究開発機能の強化を図りながら
事業構造の転換を果たしてきました。創
業200周年を迎える2032年に向け、次
世代に向けたビジネスをデザインしてい
きます。



連結売上高 純利益
9,449 億円 **255** 億円



取引企業数

約 **18,000** 社



連結従業員数

7,484 名

創業

193 周年

2025年3月期



東京本社
「提供:三菱地所㈱」



大阪本社

サービス立ち上げの背景

2024年に▲14%、2030年に▲30%以上の貨物が運べなくなると言われていた「物流2024年問題」、また化学品、危険品が物流業者から忌避され始めており、化学品輸送の物流クライシスが懸念されていた



2024年問題

- ✓長距離輸送制限
- ✓物流費見直し



コンプライアンス

- ✓危険品配送規制強化



『化学品業界の物流クライシス』



環境問題

- ✓温室効果ガス排出
- ✓包装・梱包材の廃棄物



化学品忌避

- ✓臭い、汚れの付着
- ✓イエローカード、SDS
- ✓破損時の諸対応



化学品AI共同物流マッチングサービス

利用企業数
89社超

混載便 複数社で混載して
積載効率UP!



帰り便有効活用 空いた帰り便も埋めて
積載効率UP!

発着地が近いほど、相性が良いマッチング先として候補をお出します。

こんなお客様に

- 荷主様
物流会社から値上げ、納期延長、運送拒否の話がある企業
共同物流により、物流費を削減したい企業
- 物流会社様
トラックの稼働率、実車率を上げ、売上を上げたい企業
帰り便を埋めたい企業

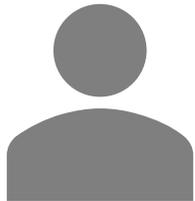
特長

荷主様も物流会社様も、低積載率に悩むルートを入力頂ければ、AIが自動的にマッチングをし、効率的な共同物流のルート形成を支援いたします。

対応頂くこと

積載率の低い既存ルートを入力頂くのみ

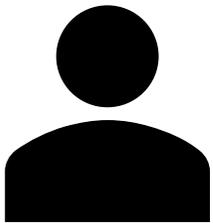
お客様の反応



荷主様

将来的な備えとして”保険的な解決手段”、”情報パイプ”として活用したい

経営戦略に物流効率化を入れるよう求められており、定期便でマッチングできる点がよい



物流業者様

自社努力だけでは難しいマッチングが出来た為、良かった。定期便のマッチングのため、継続的な取引に繋がった。

帰り便を都度スポットで探す必要が無くなり、不案内なルートを通る不安がなくなった。

本サービスを通じたオフラインコミュニティ

オンライン
サービス



オフライン
サービス

危険品コンプラ対策に 輸配送の効率化

化学品AI共同物流 マッチングサービス開始!

ドライバー不足対策に

無償サービス期間中!



化学品に
特化した
会員様



申し込みも
マッチングも
簡単



輸送費削減
&
CO₂削減も

化学品メーカー様のお悩み

運送拒否のリスクが…

急な値上げ…

リードタイムの長期化…

合積みできないかな…

\\ 課題解決! /

運送拒否リスクを減らし、
2024年問題も
サステナブルな物流を実現

荷主の責任を果たすために

CO₂削減ソリューション

2024年 積載率 38% ▶ 50%を目指して!

化学品に特化した共同物流を実現する コミュニティサービス開始!



化学品に特化したコミュニティ
30秒で入力完了

荷主×荷主、荷主×物流会社など
効率的に
共同物流パートナーを
見つけられる

物流会社様のお悩み

非効率な運送体制の改善…

多重下請けで辛い…

ドライバーが少ない…

残業制限が…

\\ 課題解決! /

限られたドライバーや
トラックを効率的に活用し
売上(利益)を最大化

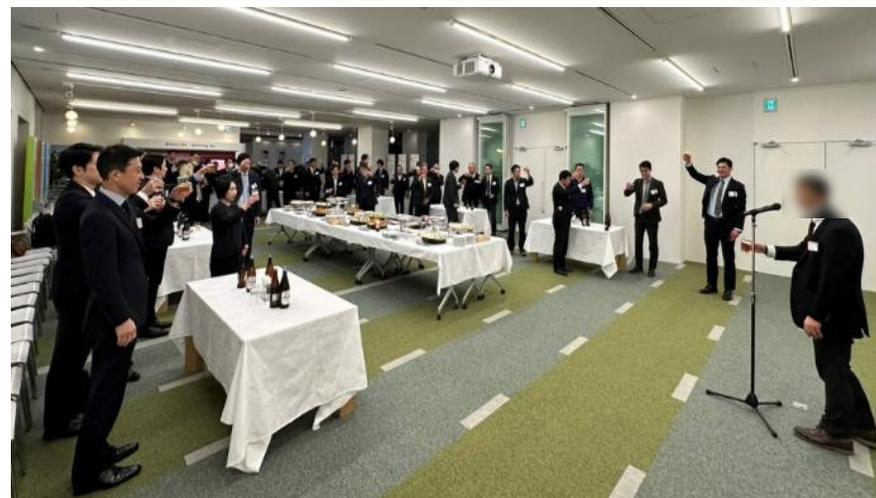
多重下請けではなく
荷主と直接交渉可能
適正運賃の実現

オフラインコミュニティによる仲間作り

関連セミナー・フリーディスカッション



懇親会



過去テーマ

国土交通省
最新物流動向と今後の物流改善における中長期計画

船井総研ロジ
物流外部環境動向&業界・競合他社の垣根を超えた共同物流化ステップ 等

将来目指したい姿

化学品AI共同物流マッチングサービスを起点に、安心、安全な物流を。



危険品コンプラ対策に

輸配送の効率化

化学品 × 物流

マッチングサービス
開始!!

ドライバー不足対策に



The graphic features a dark red background with a faint world map and a network of glowing nodes. At the top center is the NAGASE logo, which includes a hazard symbol (a triangle with a flame and a skull and crossbones) and the word 'NAGASE' in bold white letters. Two white speech bubbles are positioned above the main text: one on the left containing the text '危険品コンプラ対策に' (For dangerous goods compliance) and one on the right containing '輸配送の効率化' (Efficiency of transport and delivery). The main title '化学品 × 物流' (Chemicals × Logistics) is written in large, bold white characters. Below it, 'マッチングサービス' (Matching service) and '開始!!' (Start!!) are written in a slightly smaller white font. At the bottom, another white speech bubble contains the text 'ドライバー不足対策に' (For driver shortage countermeasures). On the left side, there is a cartoon illustration of a female scientist with blonde hair, wearing a white lab coat and holding a test tube. On the right side, there is a cartoon illustration of a male driver wearing a blue cap and uniform, standing next to a yellow and white delivery truck.